



(区資料より作成)

南品川に 公衆浴場を

南品川は1丁目から6丁目まで銭湯が一軒もなくなり、多くの住民がお風呂に困っています。南品川6丁目で暮らす70歳女性の方は「近くにお風呂があるときは歩いて5分で行けた。今は30分もかかる。何とかしてほしい」と切実に訴えます。共産党は区議会で「南品川に公衆浴場の設置を」と品川区に支援を求めました。

ところが区は「銭湯は区内34カ所と他区に比べ多いほう。自家風呂率も96%と高く、区として新たに公衆浴場を設置する考えない」と答弁しました。

浴場組合の方は、「どの銭湯も経営が厳しく、いつ廃業してもおかしくない」と話します。この地域だけの問題ではありません。区民の公衆衛生を守り健康増進を図るのは行政の大切な責任です。

遠くまで銭湯に通わなければならぬ人には、コミュニティバスを運行するなど、支援が必要ではないでしょうか。



下神明駅に エレベーター実現!



事務所：豊町 6-2-1 電話：3786-6674

地元の共産党支部と昨年12月、東急電鉄に転落防止「ホームドア」の全駅設置を要請。大井町駅への設置も決まりました。

みやざき克俊

石巻に震災ボランティア



事務所：南大井3-1-8-2F 電話：3298-2530

被災地を案内していただき、ヘドロ出しなどを通じて被害の深刻さを知る。被災者の生活再建は相当厳しいと実感。支援に全力。

南 恵子

夜の節電は 安全優先で見直しを



事務所：大井3-19-7-101 電話：3773-3231

豊葉の杜学園の設計変更を住民が求める 幼稚園は北向き、0歳児室の隣は小学校図工室

大間塙小学校、旧荏原第三中学が解体中です。二つの学校跡地に2013年開校豊葉の杜学園（二葉1丁目）の設計変更を求める請願が住民から出されました。共産党は、教育現場、地域からも上がっている心配を受け止め請願に賛成しました。

5つの施設を無理やり合体

施設の問題は、まず幼稚園が1階

北向きで太陽が当らないことです。さらに2階にある保育園の配置も異常です。

0歳児の部屋は、隣が小学校の図工室、下の階は1年生で、上の階は3年生の普通教室と壁二つ隔てて隣り合わせになっています。木工

作業の電動ノコギリや金ヅチの音、椅子や机を移動する音、チャイムの音などが、赤ちゃんが育つ静かな環境を壊します。

災害時は車道を横断 し校庭へ避難

災害時の避難経路も心配です。特に北棟に校庭がないため、800人の

地域センターと5種類の機能を無理やり合体させたためです。地域センターや一般開放のプール、武道館、アリーナ（体育館）の配置が全体を圧迫し、保育園、幼稚園、学校にしわ寄せがいきました。

児童生徒は複雑な避難経路、狭い通路を通り、車道に出るしかありません。車道を横断しなければ南棟の校庭まで避難できない。このような構造が安全と言えるのでしょうか。区は「法律にのつとつた万全の施設。学校は避難訓練を行うので心配なし」と説明しますが、納得できません。共産党は、「小中一貫校先にありき」の豊葉の杜学園の建設は見直すよう求めています。